

第5回 VCAT-J 研修会（2019年7月27日開催） にご参加いただいた方へ

このたび以下の研究を実施いたします。

この研究は、東京医療保健大学研究倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

【研究課題】

統合失調症認知機能簡易評価尺度日本語版(BACS-J^{バックス ジェイ})短縮版に関する調査(承認番号:教 34-5B)

【研究機関名】

この研究が行われる研究機関と各機関の研究責任者は以下のとおりです。

主任研究機関：東京医療保健大学 保健医療学部看護学科（講師 稲垣晃子）

当該研究部分に関わる共同研究機関：

帝京大学医学部精神神経科学講座（講師・VCAT-J 研究会理事 渡邊由香子）

帝京平成大学臨床心理学研究科臨床心理学専攻（教授・VCAT-J 研究会会長 池淵恵美）

東京大学大学院医学系研究科精神看護学分野（准教授 宮本有紀）

【研究期間】

2022年6月22日（研究倫理委員会承認日）～2026年3月31日まで

【対象となる方】

- ・2019年7月27日に、第5回 VCAT-J 研修会（帝京大学で開催）に参加され、「認知機能評価に関するアンケート」にご協力くださった方。

【研究の意義】

統合失調症認知機能簡易評価尺度（The Brief Assessment of Cognition in Schizophrenia; BACS）とは、統合失調症を持つ方の認知機能を評価する検査で、日本語版（以下、BACS-J といいます）も作成され、広く用いられています。

BACS-J 検査には、言語能力、視覚能力、記憶力、注意力、問題解決能力、運動能力に関する6つの課題があります。BACS-J の所要時間は30～40分程度かかり、患者さんの負担が大きいことや、検査時間の確保が難しい場合もあることから、検査の項目数を減らすことでより簡便に用いることができる短縮版の作成が有用と考えられます。

【研究の目的】

この研究では、まず既存のデータの解析によって BACS-J 短縮版を作成し、専門家へのフォーカス・グループ・インタビューおよび当事者の方への BACS-J に関する面接調査を実施して、作成した BACS-J 短縮版尺度の有効性を検討しました。

今後、就労支援機関において認知機能検査を実施または実施を検討している支援者の方を対象に、認知機能評価の実態とニーズに関する調査を実施することで日本での普及における課題を明らかにすることを計画しており、VCAT-J 研修会でご協力いただいた「認知機能評価に関するアンケート」結果の分析により、実態・ニーズ調査の内容を改訂することを目的としています。

【研究の方法】

この研究は、東京医療保健大学倫理委員会の承認を受けて実施するものです。今後行う調査内容の参考とするために、認知機能評価の実態とニーズに関するデータの分析を、2019年7月27日の「認知機能評価に関するアンケート」ですでに収集されている【認知機能リハビリテーション実施の有無、認知機能評価実施の有無および評価方法、BACS-J短縮版のニーズ、認知機能評価に関するご意見】の情報、および研修会参加者全体の機関の種別（医療機関、就労支援施設、訪問等）を用いて行います。これに関して皆さまに新たにご負担いただくことはありません。

ご承諾をいただけなかった方の回答を除いて、VCAT-J研究会から稲垣（現 東京医療保健大学、当該アンケートの実施担当者）へ提供されます。なお、「このアンケートに関してご連絡を差し上げても良い場合ご連絡先をご記載ください」という欄にお名前・施設名・メールアドレスを記載くださった場合は、その記載内容を含む形で調査票の授受を行います。ただし、アンケート結果の分析にあたっては、資料や情報・データ等から個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、共同研究機関と共有します。受け渡しの方法は、紙の資料の場合は対面での手渡し、電子データはパスワードを掛けたデジタルファイルを電子的配信または各施設内のパソコンで記録媒体を用いて行います。

【個人情報の保護】

この研究に関して収集・利用される情報・データ等は、責任を持って保管し、外部に漏えいすることのないように慎重に取り扱います。個人が特定できない形で研究を行い、研究発表に当たって個人情報は含まれません。

対象となる方のうち、アンケート回答時にご記名をいただいている方で、この研究のためにご自分のアンケート回答内容を使用することをご承諾いただけない場合は、下記の連絡先まで **2022年7月31日まで**にご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。また、アンケート回答時にご記名をいただいている方につきましては、回答を特定できた場合に限り、研究に使用するデータから除外をさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会等で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、当該論文等の発表後10年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。また、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合も、下記までお問い合わせください。他の研究参加者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。その他、ご不明な点がありましたら下記の連絡先までお尋ねください。

この研究に関する費用は、日本学術振興会科学研究費助成事業 JSPS科研費（JP20K19087）から支出されています。なおこの研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

2022年6月

【お問い合わせ先】

東京医療保健大学 医療保健学部看護学科 精神看護学領域 講師 いながき あきこ 稲垣 晃子
住所：東京都品川区東五反田4-1-17
電話：03-5421-7655（内線111） FAX：03-5421-3133
Eメールでのお問い合わせ：akikok-tky@umin.ac.jp